

# 21世紀に駆けるトップ

大豊産業(株) 代表取締役社長

## 乾 和行氏

(高松市寿町1-1-12 パシフィックシティ高松ビル9階)

社員の幸せのため、もっと会社を良くしたい。  
大胆かつ繊細な戦略で、いずれは海外進出を。



明治大学経営学部在学中にはバックパッカーとして約40ヶ国を旅した。1年をかけてタイ語の教職資格を取得し、丸紅タイに入社。数年後、手にした浅川和宏氏の著書「グローバル経営入門」に感銘を受け、浅川氏が教授を務める慶應ビジネス・スクールで総合商社の国際戦略を学ぶ。実

総合商社の国際戦略を学ぶ。実に変化に富んだ青春時代を過ごし、2017年4月にトータル・エンジニアリング企業である大豊産業入社。初年度は管理本部に配属され総務・経理・人事を担当。翌年松山支店で省力化関連事業の営業現場を経験した。

「5カ年計画で全ての業務の流れを覚えて事業承継を」と計画を立てたが、入社2年目に突然事態は急変する。昨年12月、父であり二代目社長篤之氏が急逝。今年1月に現職へと就くこととなった。

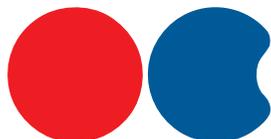
先月、神奈川の金属工作機械メーカー(有)ヤザックの完全子会社化を発表。昨秋から交渉してきた案件だが、これは結果として先代最後の大事な仕事となり、氏が三代目として最初の大仕事となった。

「何よりも良い人材を残してくれたことに感謝している。社員が幸せに、会社を良くしたいという先代の強い思いは引き継いだ。社員の意見に耳を傾け、社内制度など仕組みの見直しを始めている。」

将来的には海外での事業展開も進めたい」

1984年1月生まれ35歳。趣味は旅行と音楽鑑賞。

祝「かがわ経済レポート」創刊40周年



けんしん  
香川県信用組合



高松市亀井町 9-10 TEL(087)833-3314 <http://www.kagawaken.shinkumi.jp/>